



ひよこぐみだより

3月

朝晩、冷え込む日が続きますが、日中は春のポカポカとした温かさを感じることも多くなってきました。初めての園生活で、子どもたちも保護者の皆様も、不安な気持ちを抱えることが多かったことと思います。私たちは、その不安が少しでも和らぐようにと、さみしくて泣いている子どもたちをたくさん抱っこし、声をかけながら、一人一人が安心して過ごせる関係づくりを大切にしてきました。

「どんなあそびが好きかな?」「このおもちゃ、気に入ってくれるかな」そんな思いを込めて関わる中で、子どもたちが少しずつ笑顔を見せてくれるようになり、私たちも毎日とてもうれしく感じていました。

また、連絡帳やお迎えの時間には、保護者の方と「泣かなくなってきましたね」「今日はこんなことでできましたよ」と子どもたちの成長を一緒に喜び合うことができ、担任一同とても励みになりました。園生活のスタートを皆様と共に歩むことができたこと、心から幸せに思っています。至らない点もあったかと思いますが、一年間あたたかく見守り、ご協力いただきありがとうございます。



散歩車や4人乗りのベビーカーに乗って移動していましたが、今では自分で歩いたり、おさんぽロープにみんなでつかまって移動することも少しずつできるようになりました。

おさんぽロープにつかまって、みんなで行こう!

靴を履くと、あっという間に園庭に走って行きます!



いっぱい成長したね

園庭ではシャシートに座って日向ぼっこをしていましたが、今では靴を履いて自分の好きなところに行って探索を楽しんでいます。砂場で遊んだり、築山に登ったり遊具にも挑戦していますよ!



絵本や手袋シアターでは、すぐ集まってきて真剣に聞いています

前までは保育教諭が手を添えながら手を洗っていましたが、今では自分から石鹸をつけたり、水を出したりしています。手伝おうとすると「自分で!」と言わんばかりに保育教諭の手を払って、自分で頑張っている姿が可愛らしいです♡給食でも、「自分で!」の子どもたち。スプーンを使ってこぼしながらも頑張っていますよ。



以前は自分の好きな遊びを自由楽しんでいた子どもたちでしたが、自分の好きな遊びを集中して遊べるようになり、友だちと関わりが増え一緒に遊ぶ姿が見られるようになりました。



お茶やコップも自分で飲めるようになったよ!

